

はじめに 具体的な分煙環境整備活動

④未来の分煙に向けた取組



SMOKERS' STYLE
COMPETITION 2009

作品例部門受賞作

★★★★ 最優秀賞

博多三井ビルリフレッシュルーム（福岡県） 横川順子（三井デザインテック）



写真提供：西日本写真協同・河野博之

“ワーカーに公平であること”をコンセプトに作られた分煙スペースです。

箱型になりがちな分煙スペースをL字型に区切ることで、喫煙者・非喫煙者の双方が閉塞感を感じて過ごすことができるようになりました。

通路の樹木をまじめ、スクリーンのプリントやイエローの壁面が、スペースの名称通りに癒しの効果を生み出しています。

★★ 優秀賞

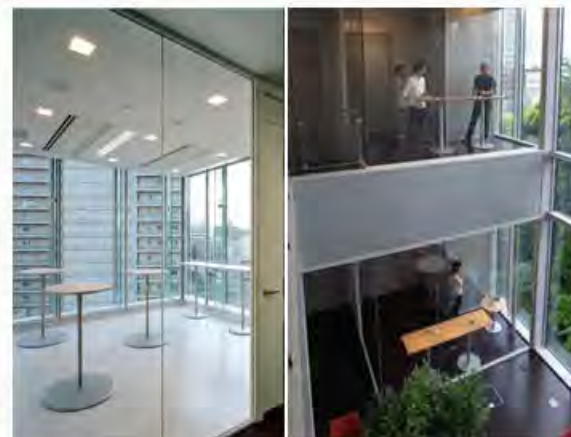
大日本印刷 DNP 五反田ビル（東京都）

長堀嘉一・権藤徹也・中田和也（日本設計）、
荒井靖司（ランドスケープ）

オフィスビルの中央部に設けられたリフレッシュ・スペースに、喫煙スペースを盛り込んだ事例です。

喫煙スペースには、遠景をも見渡せるガラス張りのタイプと、階段上の吹き抜けに面したタイプの2種があり、いずれもが非喫煙者とのコミュニケーションが図りやすいスタイルになっています。

写真提供：川澄建築写真事務所(左)
日本設計・中田和也(右)



はじめに 具体的な分煙環境整備活動

④未来の分煙に向けた取組



SMOKERS' STYLE COMPETITION 2009 作品例部門受賞作

★ 佳作 (2作)

natsume (大阪府)

平岡孝啓・平岡美香(平岡建築デザイン)

美容室の中央部に設置された喫煙スペースの事例です。
鏡が効果的に使われているため、小さな喫煙室内に視覚的な奥行きがもたらされています。



トヨタ自動車事務本館 (愛知県)

小山裕康・吉田賢吾(トヨタ自動車)、
浜田明彦・土屋潔(日建設計)

長年、ドアのない喫煙スペース作りに取り組んできたオフィスの事例です。
ドアのない喫煙室は、空間面積を担保できない場合などに有効なアイデアとされています。

はじめに 具体的な分煙環境整備活動

④未来の分煙に向けた取組

- 私たちが目指す最終的な分煙のカタチは「人を分けずに、煙を分ける。」ことです
 - たばこの煙、においをより完全にコントロールし、同じ空間であっても、たばこを吸う人も吸わない人も、たばこの煙やにおいを気にしなくていい、そんな空間を提供したいと考え、幅広い専門家と共同で研究開発に着手しています。

「SMOKERS' STYLE COMPETITION」2007年プロポーザル部門 最優秀賞のアイディアは、実際のカフェ設備として実現しました。

パラソルを利用した分煙アイデア



テーブルの上に設置されたパラソルを利用して煙の流れをコントロールすることで、分煙空間を作るアイデアです。

アイデアの導入事例



都内のカフェにて、この仕組みが分煙設備として実際に導入されています。

café STUDIO

東京都渋谷区神宮前4-31-10
YM Square HARAJUKU 1F

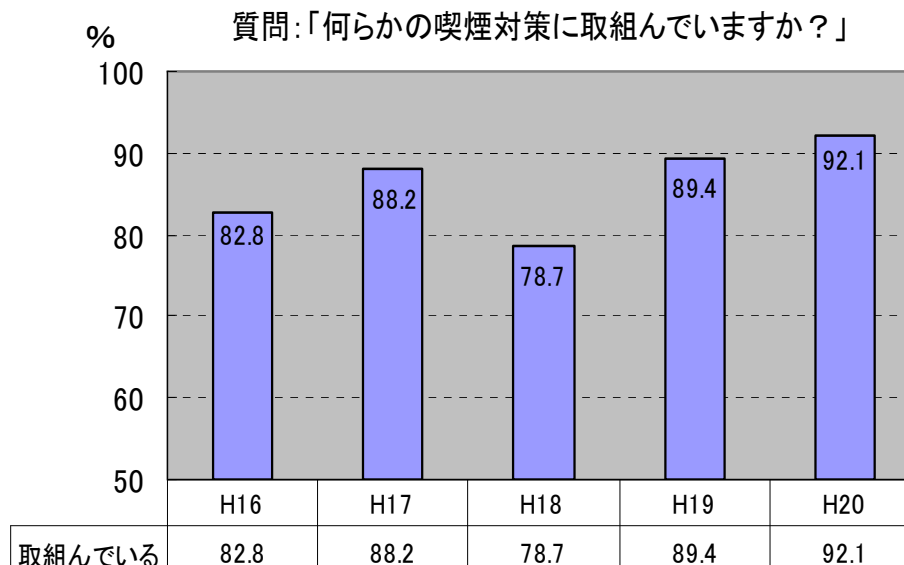
はじめに まとめ

職場における受動喫煙防止対策の進捗状況

- 「平成20年度職場における受動喫煙防止対策に係る調査研究委員会 報告書」の記載
 - 「わが国の職場における喫煙対策の現状をみると、平成20年度に厚生労働省からの委託により中央労働災害防止協会が行った調査では、喫煙対策に取り組んでいると回答した事業場は92.1%に上り、…職場における受動喫煙防止への取組みは進みつつあります。」(同報告書「はじめに」より抜粋)

平成20年度厚生労働省委託事業「職場における受動喫煙対策に係る調査研究委員会」報告書（中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター）
URL: http://www.jaish.gr.jp/user/anzen/sho/shiryoyjyodou_kitsuen.html

・ 職場における喫煙対策の実施状況



平成16年度～平成20年度厚生労働省委託事業「職場における喫煙対策の実施状況についての調査結果」※年度により調査名称は異なる
(中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター)より作図

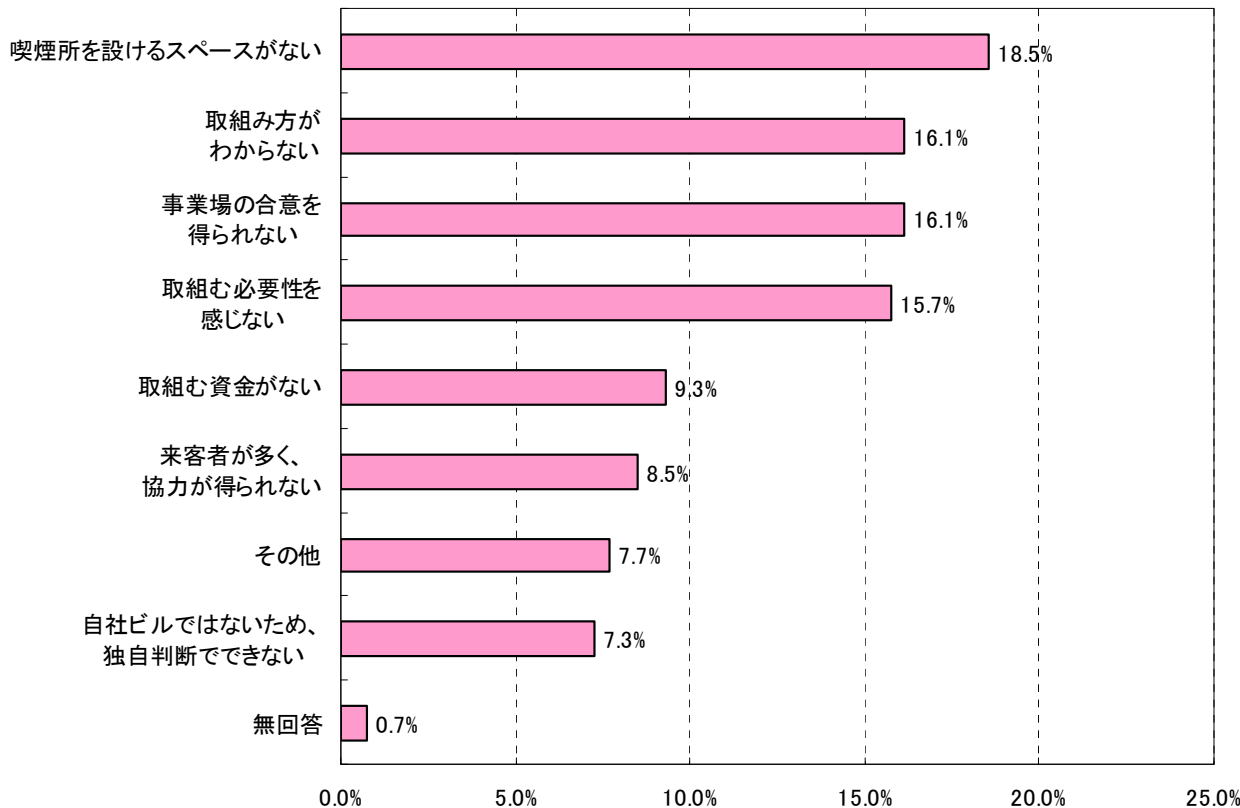
URL: http://www.jaish.gr.jp/user/anzen/sho/shiryoyjyodou_kitsuen.html

一般の職場での対策【参考資料】

職場の受動喫煙防止対策に取り組んでいない理由

喫煙対策に取り組んでいない理由

従業員300人未満の事業場



「職場における喫煙対策の実施状況についての調査結果」
 対象：5000事業場へ調査票を送付
 （事業場の規模の割合は「10～49人」「50～299人」「300人以上」に対し4:4:2の割合で送付）
 標本抽出法：無作為抽出
 調査期間：2008年10月24日～2008年12月25日
 有効回収数：2369事業場（47.38%）
 【内訳は鉱業1、建設業242、製造業509、電気・ガス・熱供給・水道業29、運輸・通信業140、卸売・小売業・サービス業948、その他486】

※設問「喫煙対策に取り組んでいない理由」（複数回答あり）
 前問「何らかの喫煙対策に取り組んでいますか」という質問に対し、「取組んでいない」と回答した者を対象としている。
 （集計数：280事業場、うち10～49人の事業場数は163、50～99人の事業場は44、100～299人の事業場は41、300人～の事業場は32。なお本グラフはうち300人未満の事業場を抽出し作成した。）

平成20年度厚生労働省委託事業「平成20年度 職場における喫煙対策の実施状況についての調査結果」

（平成21年3月 中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター）より作図

URL: http://www.jaish.gr.jp/user/anzen/sho/shiryo/syokuba_kitsuen.html

一般の職場での対策【参考資料】 取組例

ビニールカーテンの活用

- ・既設の天井換気扇を活用
- ・使用時には、ビニールカーテンにて煙およびニオイの拡散を防止



利用時(ビニールカーテンで仕切り)

天井換気扇



非利用時(開放)

← : 空気の流れ

一般の職場での対策【参考資料】 取組例

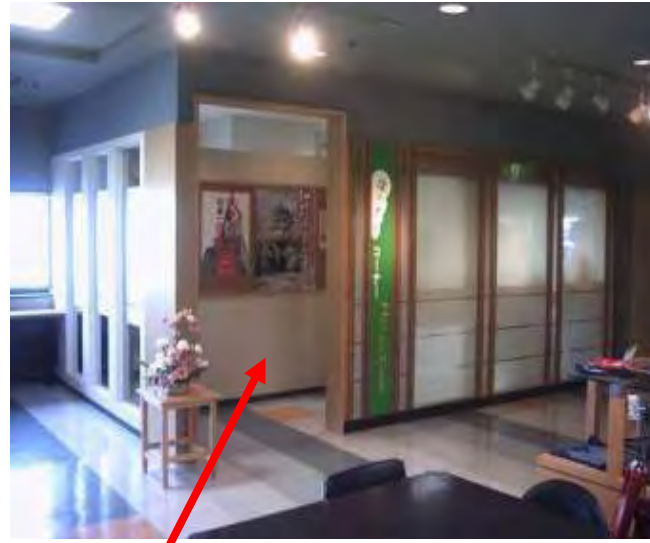
パーテーションの設置

- ・既存の自販機コーナーと排気を活用
- ・パーテーションを設置し、吸われない方からの目隠しと室内からの煙やニオイの漏れを防止

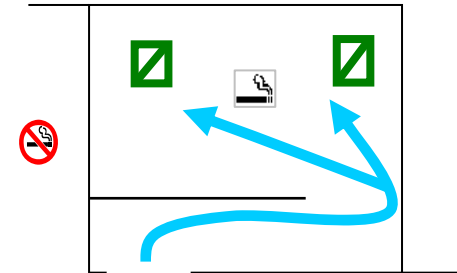
〈改装前〉





〈改装後〉



パーティション



出入口

 : 空気の流れ
 : 排気口

一般の職場での対策【参考資料】 取組例

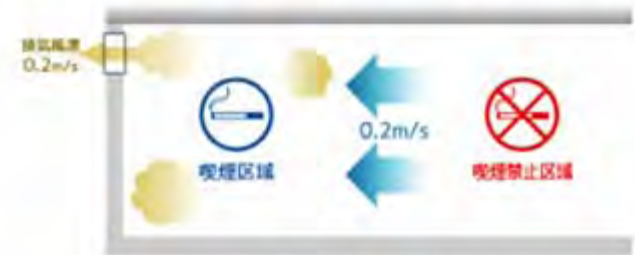
エアカーテンの活用

- ・喫煙スペースからの煙やニオイの漏れを補助的に防止
- ・開口面積を狭小化させる効果があり、十分な排気風量が確保できない場合にも効果的

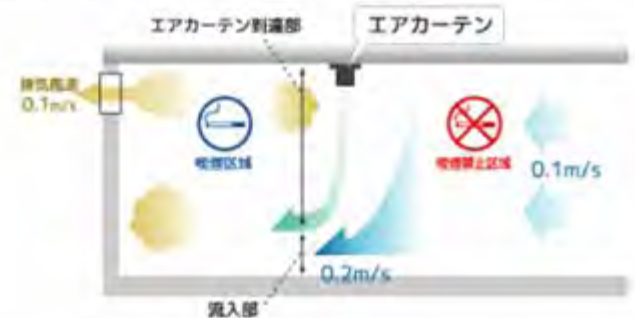


分煙の場合

- 1 喫煙禁止区域（禁煙）から喫煙区域へ向かう気流の確保が必要です。
例えば健康増進法では流入風速は0.2m/s以上でなければなりません。



- 2 エアカーテンを設置することにより、流入風速を約半分の0.1m/sに抑えても同様の効果をもたらします。



株式会社トルネックス社website:

http://www.tornex.co.jp/product_service/product_aircurtain.html

一般の職場での対策【参考資料】 取組例

パーティション付き分煙機の設置

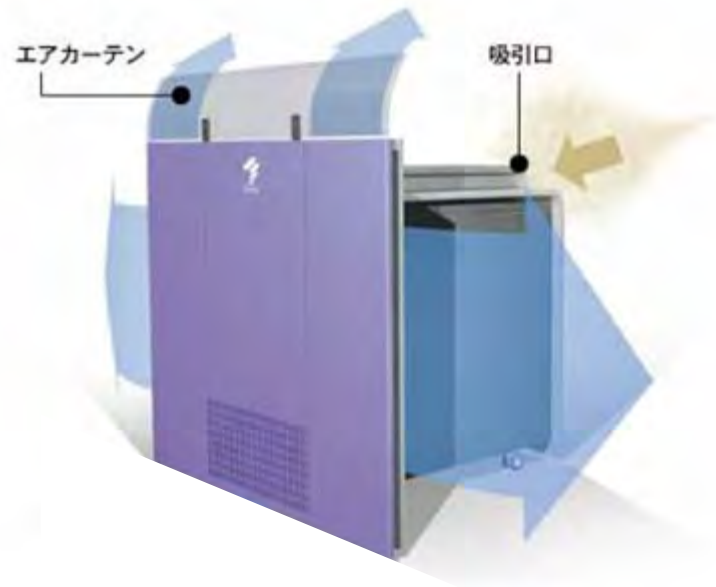
株式会社トルネックス
トルネックスウイング



煙の拡散を防ぐエアカーテン一体式。

- ・カウンター型の分煙機とパーティションを、セットにしたタイプ
- ・室内のコーナー部に換気扇がある場合、その周囲に本体を設置することで、喫煙コーナーとして効果的な使用が可能

製品の特長



株式会社トルネックス社website:
http://www.tornex.co.jp/product_service/kiryu_wing.html

一般の職場での対策【参考資料】 取組例

脱臭機能付空気清浄機の設置

日鉄鉱業(株)プラズマ脱臭分煙機
”プラズマダッシュ”

- ・喫煙スペース、ブース内で排気が確保できない
場合の煙やニオイの低減に効果的
- ・導入時のイニシャルコストが比較的安価



(プラズマダッシュスリム[プラズマダッシュの姉妹品]設置例)



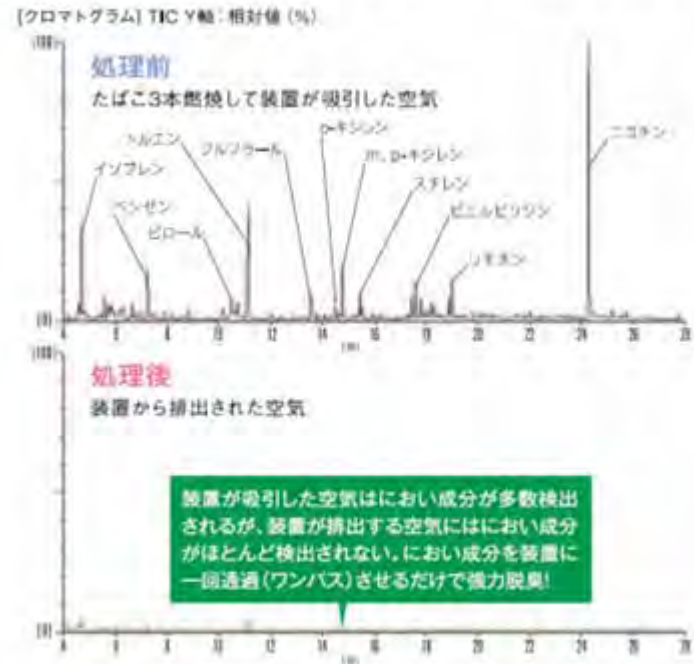
施設のロビーに



ホテル等のラウンジに

データでみるプラズマダッシュの脱臭効果

● ガスクロマトグラフ質量分析装置によるにおい成分の測定



※クロマトグラムTICの説明

タバコ煙を主な構成成分に分離した図。

1成分が1つのピーク(山)で示され、右から左にガス化しやすい順に配列されています。ピーク高さはおよそ成分の含有比率に相当します。